



令和7年6月1日

～田植え後の水管理を徹底し生育確保と除草剤の効果を高めましょう～

今後の管理については、圃場を見回り、苗の初期生育と除草剤の効果を高めるため、適切な水管理を行いましょう。



天気が良好な場合……浅水管理(2~3cm程度)

低温、曇天の場合……深水管理(5~6cm程度)

※生わらや未熟たい肥をすき込んだ圃場ではガスが発生して生育を阻害する恐れがありますので、その際は、一時落水をして土壤への酸素供給とガス抜きを行いましょう！

★水管理の目安★

生育ステージ	5月			6月		7月		
	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬		
	分けづ期				最高分けづ期			
						← 中干し →		
	日中浅水(2~3cm程度)				有効茎が確保されたら落水 土壤の硬化			
				落水【ガス抜き】				

⚠ 残苗の放置が散見されます。早急に処分してください。 ⚠

田植え後、補植用に置かれた苗が散見されます。



放置していると、いもち病や初期害虫の温床になるほか、根が張り処分が困難になりますので、補植(浮苗挿し)作業の必要がない圃場では、残苗を早急に処分してください。

雑草は残っていませんか??



こだわり米のほ場で追加防除をした場合、
栽培中止報告書の提出が必要です。



散布時期の遅れや抵抗性雑草の多発により、水田に雑草が残っている場合は稻の生育に影響を及ぼしますので、早めの追加防除を行いましょう。

薬剤名	10a当たり使用量	使用時期 (移植水稻)	対象雑草
クリンチャー1号粒剤	1kg	移植後7日～ノビエ4葉期 ※収穫30日前まで使用可	ヒエ専用剤
	1.5kg	移植後25日～ノビエ5葉期 ※収穫30日前まで使用可	ヒエ以外の広葉雑草には効果がありません
バサグラン粒剤	3～4kg	移植後15日～収穫45日前 まで使用可	イネ科雑草除く 特に、クロク'ワイ、オモダ'カ、ミス'ガ'ヤツリに効果大 落水散布
クリンチャーバスME液剤	1,000ml (希釀水量70～100ℓ)	移植後15日～ノビエ5葉期 ※収穫50日前まで使用可	クリンチャー + バサグランの混合剤 ヒエ、ホタルイ、オモダ'カ、クロク'ワイ 落水散布
ワイドアタックSC	100ml (希釀水量100ℓ)	移植後20日(稻5葉期以降) ～ノビエ6葉期 ※収穫30日前まで使用可	ヒエ、ホタルイ、オモダ'カ、クロク'ワイ 落水散布

※薬剤の使用にあたっては、最新の農薬登録情報を必ず確認してご使用ください。

中干し実施について

中干しは、稻の根に酸素を送ることにより根の活力を高めるほか、株元に光を当てる
ことにより無効分げつを抑える効果がありますので、有効茎数(目安:坪60株植えで1株
当たり25本以上)を確保したら早めに中干し(7日～10日間程度)を行いましょう。
また、中干し期間を1週間延長すると、メタン(温室効果ガス)発生量の約3割削減が期待
できます。排水不良の圃場や日数がかかる大区画圃場では、溝切により排水しやすくする
ことで、中干しの効果が高まります。

中干しの程度は

- 田面に小さな亀裂が入る程度
- 田面に足跡が付く程度の硬さ
- 排水不良の水田は溝切が有効

中干し終了後の水管理… 急に湛水にはせずに、走水から行い間断かん水にする。

→ 復元田、転作跡地等では倒伏しないように強めの
中干しを実施しましょう !!

～ JA出荷者へお知らせ ～

米の栽培記録簿(前期)の提出期日は **6月27日(金)**です。
必要事項を記入し、両面とも再度内容をご確認の上、提出頂きま
すようお願い致します。